

■世界：洋上風力、世界的な投資加速で2024年には8,500万kWとの予想

エネルギー・環境専門サイトは2019年8月21日、コンサルが公表した洋上風力の将来見通しについて、世界各国で投資が加速しており、2024年には設備容量が8,500万kWに達すると伝えた。同報告書は毎年公表されているもので、設置容量の伸び率は毎年拡大し、2017年、2018年にはそれぞれ16%、20%、本年の報告書では24%となっている。この背景にはコスト低下が著しいことがある。欧州では競争入札の実施などで当面の目標とされてきた100ユーロ（約1万2,000円）/MWhを下回り、2020年代中頃に稼働開始する事業のコストは卸電力価格と同程度となることが新たな目標となっている。またアジアでは中国での伸びが著しく、2019年には700万kWであったものが2024年には3,600万kWとなると予想される。また米国では2024年には500万kWに達するとされている。